



ハナ信用組合

# ミニディスクロージャー

中間期(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

## ごあいさつ

平素は、ハナ信用組合に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

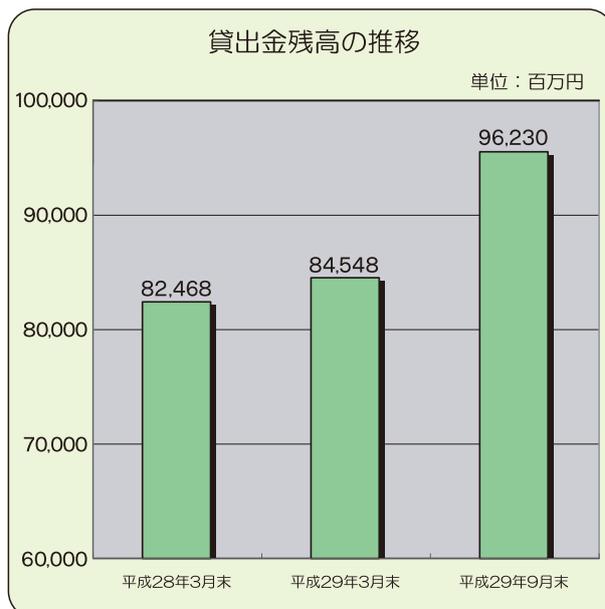
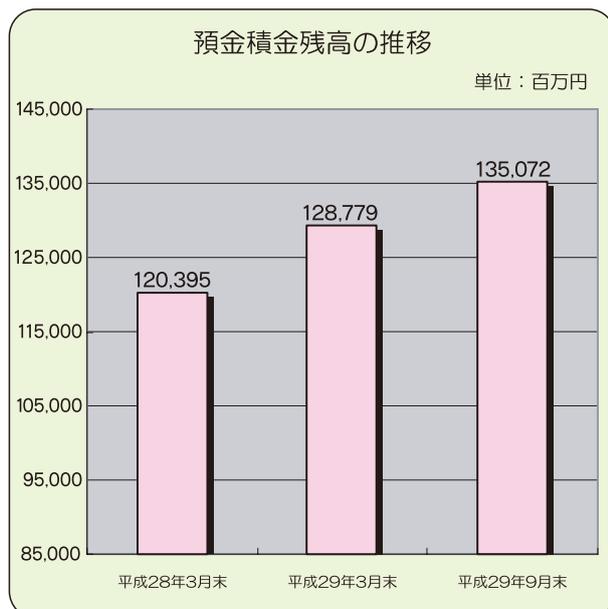
この度、平成29年度中間期の事業内容を収めましたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき、当組合へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご期待に応えられるよう役職員一丸となって業務に邁進して参りますので、一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年11月



## ●主要科目の状況



## ●貸借対照表

(単位：千円)

科 目	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
現金	2,112,023	1,873,621
預け金	46,403,031	48,794,564
有価証券	201,900	201,900
貸出金	96,230,424	84,548,581
その他資産	837,987	815,719
有形固定資産	5,818,978	5,862,447
無形固定資産	39,432	37,971
繰延税金資産	45,328	53,712
債務保証見返	2,755,491	3,018,670
貸倒引当金	△ 4,785,604	△ 4,784,278
<b>資産の部合計</b>	<b>149,658,993</b>	<b>140,422,910</b>

(単位：千円)

科 目	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
預金積金	135,072,636	128,779,343
借入金	3,200,000	—
その他負債	502,421	681,582
その他引当金	871,440	850,077
債務保証	2,755,491	3,018,670
<b>負債の部合計</b>	<b>142,401,990</b>	<b>133,329,673</b>
出資金	3,175,109	3,156,141
利益剰余金	4,081,894	3,937,096
<b>純資産の部合計</b>	<b>7,257,003</b>	<b>7,093,237</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>149,658,993</b>	<b>140,422,910</b>

## ●損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
経常収益	1,533,989	3,108,955
資金運用収益	1,420,538	2,860,830
役員取引等収益	111,235	240,386
その他業務収益	1,745	3,174
その他経常収益	470	4,563
経常費用	1,283,394	2,700,104
資金調達費用	162,290	351,765
役員取引等費用	31,302	56,619
その他業務費用	10	54
経費	1,084,575	2,165,877
その他経常費用	5,215	125,787
経常利益	250,594	408,850
特別利益	—	80,491
特別損失	8	162,017
税引前当期純利益	250,586	327,324
法人税等合計	73,607	108,721
当期純利益	176,979	218,603

(単位：千円)

業務純益	251,035	514,446
------	---------	---------

## ●貸出金業種別残高・構成比

(単位：千円)

区 分	平成29年9月末		〈参考〉平成29年3月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製造業	296,605	0.31%	201,192	0.24%
農業、林業	5,927	0.01%	6,570	0.01%
漁業	—	0.00%	—	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	718,805	0.75%	641,799	0.76%
建設業	545,282	0.57%	1,433,420	1.70%
電気・ガス・熱供給・水道業	145,424	0.15%	146,296	0.17%
情報通信業	791	0.00%	1,096	0.00%
運輸業、郵便業	24,346	0.03%	15,164	0.02%
卸売業、小売業	2,882,323	3.00%	2,952,161	3.49%
金融業、保険業	1,056,521	1.10%	1,074,161	1.27%
不動産業	43,750,381	45.46%	34,631,017	40.96%
物品賃貸業	15,763	0.02%	7,930	0.01%
学術研究、専門・技術サービス業	590,435	0.61%	637,926	0.75%
宿泊業	6,600,012	6.86%	4,080,990	4.83%
飲食業	2,067,678	2.15%	1,858,588	2.20%
生活関連サービス業、娯楽業	25,477,811	26.48%	26,323,046	31.13%
教育、学習支援業	1,621,346	1.68%	1,657,612	1.96%
医療、福祉	387,109	0.40%	291,142	0.34%
その他のサービス業	3,677,791	3.82%	3,599,234	4.26%
その他の産業	1,351,419	1.40%	35,787	0.04%
<b>小 計</b>	<b>91,215,779</b>	<b>94.79%</b>	<b>79,595,143</b>	<b>94.14%</b>
国・地方公共団体等	—	0.00%	—	0.00%
個人(住宅・消費・納税資金等)	5,014,644	5.21%	4,953,438	5.86%
<b>合 計</b>	<b>96,230,424</b>	<b>100.00%</b>	<b>84,548,581</b>	<b>100.00%</b>

業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

## ●金融再生法開示債権及び同債権額に対する保全額

(単位：百万円)

		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (B)+(C)=(D)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当引当率 (C)/((A)-(B))
破産更生債権 及びこれに 準ずる債権	H29.3末	4,085	920	3,164	4,085	100.00%	100.00%
	H29.9末	4,117	899	3,217	4,117	100.00%	100.00%
危険債権	H29.3末	2,448	911	1,183	2,094	85.56%	77.00%
	H29.9末	2,439	975	1,127	2,102	86.20%	77.00%
要管理債権	H29.3末	553	246	95	341	61.72%	31.12%
	H29.9末	541	276	93	370	68.34%	35.33%
不良債権計	H29.3末	7,087	2,078	4,443	6,522	92.02%	88.71%
	H29.9末	7,098	2,151	4,438	6,590	92.84%	89.73%
正常債権	H29.3末	80,541	資産の査定の基準については、金融機能再生緊急 措置法施行規則第4条に基づいております。				
	H29.9末	91,962					
合 計	H29.3末	87,629					
	H29.9末	99,061					

<平成29年9月末の算出方法>

債権区分については、平成29年3月末時点における自己査定による債務者区分を前提とし、当組合の定める基準に基づき4月1日から9月末日までに倒産、不渡り等の客観的な事象が生じた債務者および前記に準ずる事象が生じた債務者、また、履行状況等に問題のある債務者について、債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更が認められる先は、変更後の債務者区分を基準としております。

## ●有価証券の状況

- 有価証券の時価、評価差額等に関する事項は次のとおりであります。
  - 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
  - 満期保有目的に区分した債券はありません。
  - その他有価証券で時価のあるものはありません。
- 時価のない有価証券は次のとおりであります。

非上場株式 201百万円

## ●自己資本比率

平成29年9月末時点の自己資本比率は**7.40%**です。

(単位：百万円)

	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
コア資本に係る基礎項目	7,697	7,497
コア資本に係る調整項目	17	16
自己資本額	7,680	7,480
リスク・アセット等	103,684	92,526
自己資本比率	7.40%	8.08%

自己資本比率は国内基準である**4%**を大きくクリアしております。

なお、貸出金残高が平成29年3月末対比11,681百万円増加しており、貸出金増加に伴うリスク・アセット等の増加により自己資本比率は低下しております。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \geq 4\%$$

## ●自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	平成29年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	98,624	3,944
(1) 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	98,763	3,950
① ソブリン向け	—	—
② 金融機関向け	9,286	371
③ 法人等向け	33,759	1,350
④ 中小企業等向け及び個人向け	2,924	116
⑤ 抵当権付住宅ローン	1,096	43
⑥ 不動産取得等事業向け	40,201	1,608
⑦ 3か月以上延滞等	651	26
⑧ 出資等	201	8
出資等のエクスポージャー	201	8
重要な出資のエクスポージャー	—	—
⑨ 他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	250	10
⑩ 信用協同組合連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	499	19
⑪ その他	9,891	395
(2) 証券化エクスポージャー	—	—
(3) 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	11	0
(4) 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△150	△6
(5) CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	—
(6) 中央清算機関関連エクスポージャー	—	—
ロ. オペレーショナル・リスク	5,059	202
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	103,684	4,147

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセットの額×4%

- 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。
- 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、地方公共団体金融機構、日本国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門（当該国内においてソブリン扱いになっているもの）、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会等のことです。
- 「3か月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
- 「その他」とは、①～⑩に区分されないエクスポージャーです。具体的には、固定資産、繰延税金資産、その他の資産等が含まれます。
- オペレーショナル・リスクは、当組合は基礎的手法を採用しています。

$$\frac{\text{〈オペレーション・リスク（基礎的手法）の算定方法〉}}{\text{粗利益（直近3年間のうち正の値の合計額）} \times 15\%} \div 8\% \\ \text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}$$

7. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

## 地域貢献活動

### ◆地域貢献に対する経営姿勢

当組合は、地域の在日同胞の方々が主な組合員となり、お互いに助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づいた金融事業を通じて、組合員の事業の発展や生活の質の向上に貢献することを活動の基本としております。

また、組合員を中心としたお取引先一人ひとりの顔が見えるきめ細かな金融取引を基本として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

### ◆預金を通じた地域貢献

地域の金融機関として、組合員をはじめとするお客様のライフステージをサポートするため、各種預金商品を取り揃え、お預かりしたご預金は、事業を営む皆様の設備資金や運転資金としてご融資しております。

また、個人のお客様には住宅ローン等のご融資を通じて、生活環境の向上、地域発展のためにご活用いただいております。

### ◆融資を通じた地域貢献

当組合は、組合員の皆様方へのご融資を通じて地域の経済活動、組合員の事業支援並びに個人の皆様の生活向上に役立てられるよう多種多様な商品を取り揃え、円滑な資金供給に努めております。

#### ① 貸出状況

事業者：運転資金	31,551百万円	設備資金	60,103百万円
個人：住宅ローン	3,289百万円	消費者ローン	945百万円

#### ② 新規創業支援ローンの取扱状況

新規創業者支援ローン「ウンウォン」	87件	370百万円
女性・若者・シニア創業サポート事業	5件	46百万円

#### ③ 在日本朝鮮商工会推薦融資の取扱状況

7件 6百万円

#### ④ 地方自治体の制度融資の取扱状況

42件 297百万円

### ◆文化的・社会的貢献に関する活動

① 1都8県の朝鮮幼稚園、朝鮮学校初級部、中級部の新入生全員に記念品(学習文具・カバン)を贈呈し、民族教育を応援しています。

② 各地域後援会等が開催する講演会やセミナー、ゴルフ、旅行等の親睦行事を積極的にサポートしています。

③ 「しんくみの日週間」の活動として献血運動に3名の職員が参加しました。

④ 「省エネルギー対策」として、電気の間引きやエレベーターの一部稼働停止、意識的に空調室温を抑えることで電力使用量の削減に努めています。また、各店に対するLED照明への切り替えを実施中です。

### ◆トピックス

4月 3日	2017年度入組式	8月 4日	長野地域拡大総代会
7~9日	ハナ本店会韓国(濟州島)研修旅行	9月 1日	川崎支店総代会
6日	埼玉地域合同ゴルフコンペ	2日	渉外研修会
14日	第15回東京地域親睦ゴルフコンペ	9日	融資研修会
22日	渉外研修会	12日	松本支店後援会「ハナの木」・商工会合同ゴルフコンペ
5月 15日	防災訓練の実施		課外授業(場所：上野支店)
6月 23日	第16回通常総代会		午前：東京朝鮮第1初中級学校 初級部6学年
7月 8日	融資研修会		午後：東京朝鮮第4初中級学校 初級部6学年
15日	女性職員向け営業研修	18日	神奈川地域 ハナ次世代会第4回ハナカップ(フットサル)
20日	亀戸支店地域拡大総代会	23日	OJT研修会
24日	支店長研修会		

●各地域イベント●



神奈川地域 ハナ次代会第4回ハナカップ(フットサル)



各地域親睦ゴルフコンペ(左より東京・長野・埼玉)



ハナ本店会韓国(済州島)研修旅行



亀戸支店地域拡大総代会



長野地域拡大総代会



川崎支店総代会



課外授業(東京朝鮮第1初中級学校 初級部6学年)



場所：ハナ信用組合 上野支店



課外授業(東京朝鮮第4初中級学校 初級部6学年)



場所：ハナ信用組合 上野支店

●組合イベント●



集合研修(左よりOJT研修・渉外研修・支店長研修)



青年会バーベキューの集い



合同防災訓練

# おかげさまで 15周年

お取引先様のご支援、ご協力により、当組合は2017年3月20日に  
創立15周年を迎えました。

## 創立15周年記念キャンペーン 商品のラインナップ

ハナ信用組合創立15周年記念

(100万円以上) **Aコース** (50万円以上) **Bコース**

**スマイル定期積金**

ご契約の方にはもちろんプレゼントいたします。  
※都合によりプレゼント商品が変更になる場合がございます。※写真はイメージです。

【お取扱期間】 2017年4月3日(月)～2018年3月30日(金)

ハナ信用組合 創立15周年記念 **ハナのスーパー定期**

**チャレンジ**

【お取扱期間】 2017年4月3日(月)～2018年3月31日(土)  
※店頭窓口での取扱いは、2018年3月30日までとなります。

0.30% **チャレンジ** 1年物定期 **0.40%** **チャレンジ** 2年物定期

税引後 貸入 0.239% 貸出 0.254%  
税引後 貸入 0.318% 貸出 0.338%

創立15周年記念キャンペーン

ハナ信用組合の **住宅ローン**

【お取扱期間】 2017年4月3日(月)～2018年3月30日(金)

キャンペーン特別金利 **1.4%～2.95%** 変動金利 **0.97%～2.52%** 団体保険料を除く実質負担金利

1億円以上 40年 借入期間 無料! 無料! OK! OK!

【お取扱期間】 2017年4月3日(月)～2018年3月30日(金)

ハナ信用組合創立15周年記念

事業性ローン **“ビジネスサポート”**

融資金額最大 **500** 万円 融資利率年 **1.5%～3.80%** [変動金利]

【お取扱期間】 2017年4月3日(月)～2018年3月30日(金)

これからもお客様から愛され信頼される“マイバンク”を目指します。

 **ハナ信用組合**  
www.hanashinkumi.com

本部 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-29-10  
TEL 03-3356-4131 FAX 03-3354-8061